

子育て世代の **声** をお届けする

母子モ通信

vol.

02

エムティーアイが運営する
母子手帳アプリ『母子モ』は、
サービス導入自治体の最新情報や
子育て世代の声を集めた
『母子モ通信』をお届けしています。



子育ての悩みモ、地域とのつながりモ、母子モにおまかせ！

母子手帳アプリ導入自治体の担当者にインタビュー！

母子手帳アプリ導入自治体の担当者にインタビュー！



母子手帳アプリ導入による 龍ケ崎市の住民サービス向上効果とは

『たつのこ たっち』導入後の変化とは？

Q. サービスを導入してよかったことや、導入後の変化を教えてください。

市からタイムリーにお知らせを送信できるのが良いですね。また、市のホームページにリンクしているので、子育て中のママに以前より市への関心を持ってもらえるようになりました。

Q. ユーザーはどのくらい増えていますか？

2016年12月時点で187人、その後毎月40人ほどユーザー数が増え、2017年11月28日時点で629人の住民の方に利用いただいています。龍ケ崎市の年間出生数は500人程度なので、1年間で年間出生数を超える数の住民の方に登録いただけて嬉しいです。



Interviewee:

インタビューに答えて下さったのは2016年の12月より、『母子モ』をベースとした母子手帳アプリ『たつのこ たっち』の提供がスタートした、茨城県龍ケ崎市 健康増進課主幹 水本様。

母子手帳アプリの導入・利用のハードルは高くない！担当者が語る「手軽さ」とは

Q. システムの導入・利用は簡単でしたか？

全国共通のパッケージシステムに市のホームページ情報や医療機関情報、子育て情報を反映して頂けたので、手間をかけずに簡単に導入することができました。私たち職員の利用に関しても、お知らせ配信の方法や登録者情報の見方などパソコンを使って丁寧に教えてもらえたのでスムーズにできました。お知らせ配信はホームページを作成する要領で手軽に作成できる所が良かったです。また、エムティーアイのサポート窓口にはわからないこともいつも丁寧に答えていただき、市からのいろんな提案等にもいつも耳を傾けてもらえるので、一緒により良いものにしていきたいという気持ちになります。



龍ケ崎市の現役ママから喜びの声。やはり「予防接種の記録・管理」は優れもの♪

Q. 『たつのこ たっち』をご利用いただいているママたちの声を教えてください。

特に評判が良いのが予防接種の記録・管理機能です。予防接種のスケジュール管理や受け忘れ防止アラートによって、接種の日を忘れずに済んだ、というお声を頂いています。また、ワクチンの細かな情報が掲載されているのも安心につながっているようです。その影響か、予防接種に関するお問い合わせは電子母子手帳サービス導入後、減少傾向にあると思われます。また、水害で母子手帳を使えなくなってしまった方からは、成長記録がデータとして残っていたのが良かった、というお話も頂いています。



『たつのこ たっち』のこれからの目標は？

Q. 今後サービスに期待することや、取り組みたいことを教えてください。

お子さんの成長に合わせたタイムリーな子育て支援の情報をもっと充実させて、アクティブユーザーを増やしていきたいと考えています。

龍ケ崎市職員の皆様、インタビューにご協力頂きましてありがとうございました！

母子モをご利用頂いている現役ママの声や、アプリを活用頂いている職員の皆様の貴重なご意見を元に母子モをより良いサービスに改良していきます。『予防接種管理』はさらに使いやすくなるような改良を企画中です。『母子モ利用促進チーム』も発足し、母子モの活用方法・普及方法などをご案内してまいります。 母子モ運営チーム





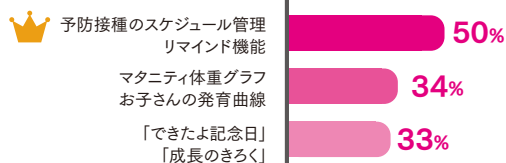
『母子モ』通信 Vol.2となる今回は、当社の母子手帳アプリを利用している茨城県龍ケ崎市へのインタビュー記事をお届けします。サービスを導入したことで起こった変化や、『母子モ』ユーザーからの声、今後の目標などを担当者の方にお話し頂きました。

アンケート調査



続いては、神奈川県内で実際に『母子モ』を利用しているママたち(妊娠中含む)へ行ったアンケート調査の結果をお届けします。彼女たちは普段どのようにして『母子モ』を活用しているのか、お気に入りの機能や利用頻度などをみてみましょう！

Q.『母子モ』の基本機能の中で、あなたが特に気に入って利用しているものを教えてください(上位3つ:複数回答)



神奈川県の『母子モ』ユーザーのお気に入り機能は、1位がダントツで「予防接種のスケジュール管理/リマインド機能」でした！2位に「マタニティ体重グラフやお子さんの発育曲線」、3位に「できたよ記念日」や「成長のきろく」がランクイン。煩雑な記録作業をサポートしてくれる機能はやはり人気ですね。また、「できたよ記念日」はわが子の成長を思い出の1ページとして大切に保存できる点が支持されているようです。子育てでは分からないことも多く大変なイメージもありますが、やはり子どもの成長を実感するのは何よりもハッピーな瞬間なので、そうした子育て中の楽しさ・嬉しさを写真やメッセージで残せるところがユーザーにも魅力と感じてもらえているようです。

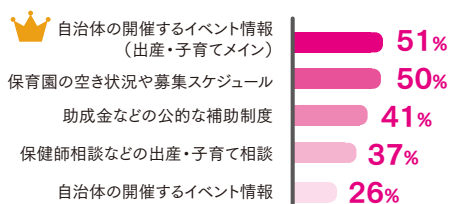
Q.普段、『母子モ』を使用する頻度はどれくらいですか？



6割以上が週1以上の頻度で『母子モ』を利用！

続いて、普段どのくらいの頻度で『母子モ』を使っているかを聞いたところ、6割を超える人が1週間に1回以上使っているという結果になりました。3割以上の人は最低でも数日に1回利用していることから、「できたよ記念日」など子どもの成長をこまめに記録している人が多いと思われます。また、「数週間に1回程度」の人は、予防接種の管理など目的を限定して活用しているのかもしれませんが、紙の母子健康手帳と『母子モ』の特徴を生かした使い分けすることで、育児で忙しい毎日でもスマートにこなせそうですね。

Q.『母子モ』を通じて、特にどのような情報を自治体から発信して欲しいと思いますか？(上位5つ:複数回答)



子育てイベント情報や保育園の情報などを望んでいます！

最後に、自治体に発信してほしい情報は何かを聞いてみました。1位は「自治体の開催するイベント情報(出産・子育てメイン)」51%、僅差で2位が「保育園の空き状況や募集スケジュール」50%、3位「助成金などの公的な補助制度」41%でした。自治体には様々な子育て情報や支援制度がありますが、子育てに忙しいときはそれらを検索する時間もなかなかないのかもしれない。そんなときも『母子モ』なら、住所や出産予定日などに応じて特定の人に通知できる機能を備えているので、保育園の案内や子育てイベント情報など、子育て中の方に必要な情報をタイムリーにお届けすることができ、より手厚い地域サービスにつながります！

調査実施期間:2016年12月21日~2017年1月9日 調査方法及び人数:インターネット調査にて神奈川県内の「電子母子手帳」利用者76名
神奈川県平成28年度母子健康アプリケーションを活用したヘルスケアICTモデル事業委託ユーザーアンケート結果に基づく

CHECK

✓『母子モ』の魅力のひとつは自治体ごとに“カスタマイズ”できること

龍ケ崎市の『たつのこたち』のように、『母子モ』は独自のサービス名で運営できます。自治体名をアレンジしたキャッチーな名前や、子どもの健やかな成長を願った言葉を入れたサービス名など地域によって様々な特色があります。住民の方が親しみやすい名前をつけることで、その地域に寄り添ったサービスとしての提供が可能です。また、『母子モ』は全国共通のパッケージとしてご用意しておりますが、地域特有の課題・要望にも対応して機能面もカスタマイズすることができます。是非お問い合わせください！



『母子モ』PR動画をご活用ください♪

この度、『母子モ』の利用方法がわかるPR動画が誕生しました。住民へ母子モの案内を行う際は、チラシだけでなく、動画をご活用いただくことで、『母子モ』の機能を、日常の利用シーンに沿って簡単に紹介できるようになります★ ホームページや公共施設などで是非活用ください！



動画活用シーン例



母子健康手帳交付時や赤ちゃん訪問時に！

職員の方はあらかじめスマートフォンに動画をインストールしておいて、パパ・ママに動画を使ってわかりやすく『母子モ』を紹介♪



チラシに動画のQRコードを掲載！

こうすることで、後からでもパパ・ママが『母子モ』の便利な機能や使い方などを確認することができます！



健診会場、役所、保健センターなどで！

公共施設のモニターやサイネージで動画を流して、住民の方の待ち時間を上手に活用♪ その場で登録までしてくれることも期待できます。

動画はエムティーアイのホームページにアップロードする予定ですので、そちらからダウンロードが可能です！

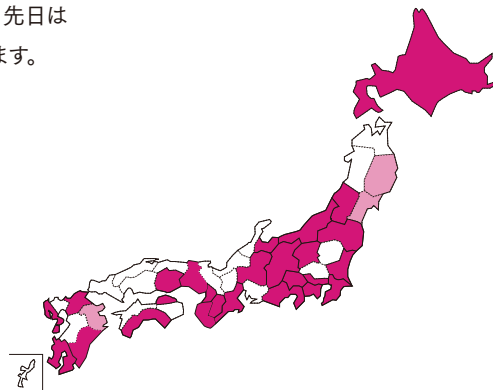
すでに『母子モ』を導入頂いている自治体の方へも、準備ができ次第ご連絡差し上げます。楽しみにお待ちください！

導入実績

全国377自治体で導入・予定・検討中!!

現在、「母子モ」は、70自治体で導入頂いております。行橋市、松戸市をはじめ、先日は兵庫県初となる篠山市でもスタートし、多くの自治体様にご好評いただいております。

北海道	江別市	神奈川県	横須賀市	三重県	四日市市
	遠軽町		平塚市	長野県	千曲市
	仁木町		鎌倉市	岐阜県	美濃加茂市
	大空町		藤沢市		可児市
山形県	音更町		茅ヶ崎市	静岡県	磐田市
	村山市		逗子市		焼津市
福島県	東根市		秦野市		函南町
	会津若松市		伊勢原市		吉田町
新潟県	喜多方市		寒川町	大阪府	池田市
	郡山市		大磯町		泉佐野市
茨城県	出雲崎町	山梨県	二宮町	兵庫県	篠山市
	龍ヶ崎町		中井町		天理市
	稲敷市		大井町	奈良県	生駒市
	大子町		松田町		三宅町
群馬県	境町		山北町	和歌山県	海南市
	前橋市		開成町		美作市
千葉県	木更津市		箱根町	岡山県	高松市
	柏市		湯河原町		南門市
	富津市	山梨県	愛川町	福岡県	那珂川町
	浦安市		甲府市		行橋市
東京都	松戸市	富山県	忍野村	長崎県	平戸市
	葛飾区		南砺市		都城市
	稲城市			宮崎県	始良市
	羽村市				薩摩川内市



■ …導入済み ■ …導入予定

※2018年 1月時点実績 ※OEM提供サービスのマイナンバー版等含む



予防接種モ！成長記録モ！街の育児情報モ！
母子健康手帳と一緒につかう、地域とつながる子育て支援サービス

お問い合わせご連絡先 資料請求モ、お見積もりモ、予算相談モ、本年度導入相談モ!!

☎03-5333-6172

受付時間10:00~18:30(土日祝祭日除く)

✉ mti_boshimo_contact@mti.co.jp

株式会社エムティーアイ モバイルサービス営業本部 公共営業部 母子モ担当 ※2017年11月1日より部署名が変わりました
〒163-1435 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー35F <http://www.mti.co.jp/>

